

NEWS RELEASE

「没後 25 年 上村松篁展」を開催

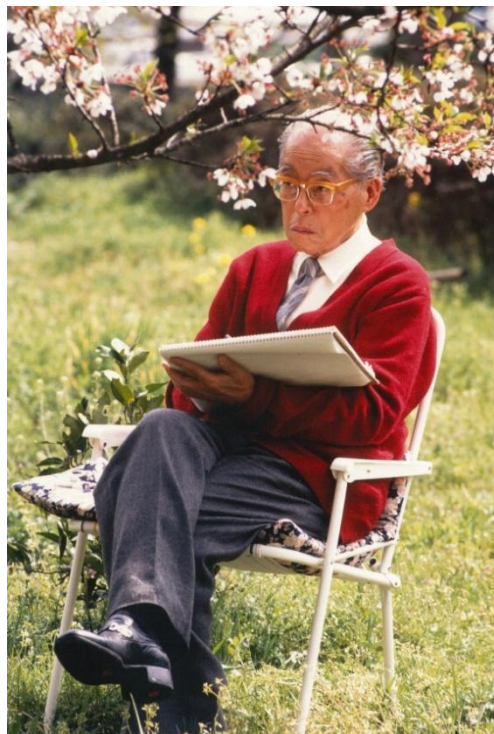
松伯美術館所蔵、管理の上村松篁の人気作、代表作を一堂に展示

近鉄グループの文化事業である「松伯美術館」では、2026 年 8 月 29 日（土）から 12 月 20 日（日）まで、展覧会「没後 25 年 上村松篁展」を開催します。

文化勲章を受章した日本画家 上村松篁は、2001 年に 98 歳で亡くなりました。没後 25 年となる節目の年に開催する本展では、前期（8 月 29 日～10 月 4 日）、中期（10 月 7 日～11 月 15 日）、後期（11 月 18 日～12 月 20 日）と 3 期にわたり、当館所蔵、管理の初期から晩年までの作品と当館初展示となる松篁の使用した小学校の教科書などの資料もあわせて展示し、その画業と生涯を振り返ります。自然への畏敬の念と深い愛情に満ちた花鳥画を描き続ける一方、挿絵や「万葉の春」など人物画も手がけた上村松篁の日本画の世界を堪能していただきます。

また、展覧会期間中には、当館館長である水野収と京都市立芸術大学で上村松篁から指導を受けた榊原吉郎氏（京都市立芸術大学名誉教授）がそれぞれ講師を務める美術講演会を 9 月 13 日（日）と 11 月 22 日（日）に開催します。

詳細は別紙のとおりです。



飯島幸永撮影

●上村松篁

明治 35 年(1902)～平成 13 年(2001)
京都に生まれる。母は上村松園。京都市立
絵画専門学校に学び、西山翠嶂に師事。
1948 年、日本画団体「創造美術」の結
成に参加。1984 年、文化勲章受章。

別紙

1. 名 称 没後 25 年 上村松篁展
2. 開催期間 2026 年 8 月 29 日（土）～2026 年 12 月 20 日（日）
3. 主 催 公益財団法人 松伯美術館、毎日新聞社
4. 会 場 松伯美術館
5. 休 館 日 月曜日（但し、月曜日が祝休日の場合は開館し、次の平日が休館）
10 月 6 日（火）、11 月 17 日（火）は一部展示替えのため休館
6. 開館時間 午前 10 時 00 分～午後 5 時 00 分（入館は午後 4 時 00 分まで）
7. 入 館 料 大人〔高校生・大学生を含む〕820 円、小・中学生 410 円
・20 名以上は団体割引（入館料 1 割引）
・障がい者手帳のご提示によりご本人と同伴者 1 名まで入館料 2 割引
8. 展示作品数 約 130 点（素描や資料を含む）
9. 主な展示作品

※前期（8 月 29 日～10 月 4 日）、中期（10 月 7 日～11 月 15 日）、後期（11 月 18 日～12 月 20 日）

※「万葉の春」（近鉄グループホールディングス㈱蔵、松伯美術館管理）除き、全て松伯美術館蔵

●上村松篁

【通期】 「双鳩」（昭和 60 年）、「春愁」（平成 11 年）

【前期】 「月夜」（昭和 14 年）、「万葉の春」（昭和 45 年）、「春輝」（昭和 59 年）

【前期・中期】 「閑光」（昭和 2 年）、「芥子」（昭和 62 年）

【中期】 「晩秋」（昭和 5 年）

【中期・後期】 「蓮」（昭和 27 年）、「燦雨」（昭和 47 年）、「真鶴」（昭和 55 年）

【後期】 「水禽」（大正 12 年）、「兎 I」（昭和 62 年） ほか

[特別展示]

●上村松園

【前期】 「虫の音」「美人納涼」、【中期】 「楊貴妃」「鼓の音」、【後期】 「花がたみ」ほか

●上村淳之

【通期】 「水辺の四季」

【後期】 「山帰来」

* 展示作品は、都合により変更する場合があります。

■美術講演会

1. 館長 水野 収による『美術講演会』の開催

テ ー マ：松篁先生の教え

日 時：9月13日（日）14時00分～15時00分

場 所：松柏美術館 講義室・展示室

2. 榊原吉郎氏（京都市立芸術大学名誉教授）による『美術講演会』の開催

テ ー マ：松篁先生の思い出

日 時：11月22日（日）14時00分～15時00分

場 所：松柏美術館 講義室

1・2 共通

座席定員：当日先着順 35 名（予約不要）

聴 講 料：無料、但し入館料が必要

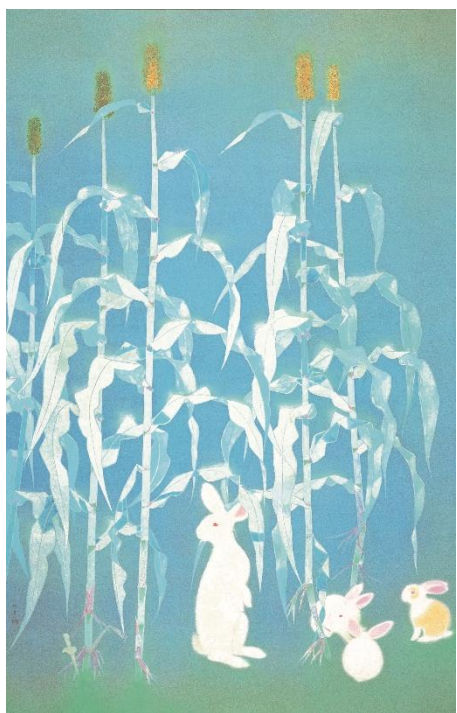
《参考画像》



上村松篁「芥子」昭和 62 年（1987）
【前期・中期】



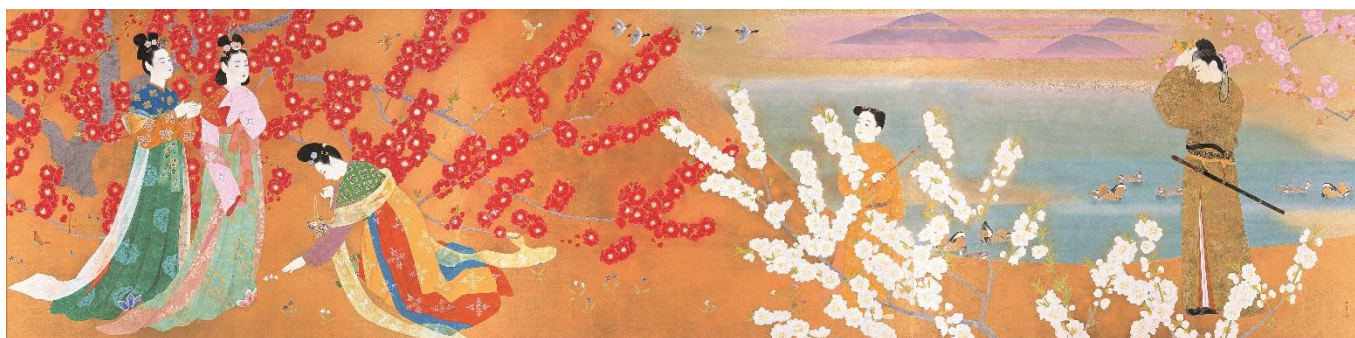
上村松篁「真鶴」昭和 55 年（1980）【中期・後期】



上村松篁「月夜」昭和 14 年（1939）【前期】



上村松篁「閑光」昭和 2 年（1927）【前期・中期】



上村松篁「万葉の春」昭和 45 年（1970）近鉄グループホールディングス㈱蔵 松伯美術館管理 【前期】